

PPOSC-N(ナンブラー州市民社会プラットフォーム)によるコンセプトノートに基づくプロサバナに対する認識のマトリクス  
(2013年10月)

	基準	プロサバナ PDの見解	市民社会の知見・認識	ナンブラー市民社会の要望
1	農業開発の基盤である <b>小農部門</b>	プロサバナは小中大規模すべての農家を包摂している。	小規模農業(家族農業)は、大規模農業よりも多大な社会的、環境的かつ経済的効果を持っている。家族生産のシステムは次のような利点を持っている。a)食糧安全保障のカギである。b)小規模農家はヘクタールあたりより高い生産性を有し、より多くの天然資源を維持する。c)小規模農家は持続可能性のモデルである。d)生物多様性の聖域である。e)気候変動に対応する代替的手段である。(Aldieri, 2012:363)。	農村開発のプロセスは、現地の力学に対して外因的であってはならない。職業訓練や識字・就学率、予防医療、その他の社会的要素の水準を引き上げることによって当該社会の人的資本と社会資本と改善する必要がある。
2	予備的問題	モザンビークの市民社会はプロサバナを支持しており、プログラムの開始を期待している。	市民社会がプロサバナに対する公的かつ正式な支持を表明したことは一度もない。それとは反対に、同プログラムに反対する公開書簡を3か国の政府へ送っている。	同プログラムの現在のアプローチが農村世帯の生計に明らかに危険であるために合意しないことは明らかである。市民社会による支持を取り付けるためには、プロサバナは、彼らのアプローチの根本的な変更を行い、家族部門の農業の発展に焦点を当てる必要がある。
	コンセプト・ノート		地域社会にもたらされるメッセージはなに か？	
3	プログラムの目的	持続可能な農業開発と地域開発を促進することにより、世帯の所得を増やすことでナカラ回廊の生活の質を向上させる...(コンセプト・ノート:1頁。)	国際市場における食糧需要の増加に際して、先進国が食糧にアクセスすることを保証する。	彼らの安全保障と食糧主権を強化し、持続可能な技術を利用することで、 <b>小農部門</b> の農業開発を通じてナンブラ州の世帯の生活条件を改善する。
4	作物の多様化	同プログラムは、農作物の多様性を促進することを目指している。(2 CN)	プロサバナの関心は日本市場のために、特に大豆を輸出することを目的とした換金作物のためである。	小農部門の農民たちは、多様性に富んだ農作物を栽培しており、それは輸出用作物の単一栽培によって損害を被るであろう。なされるべきことは、当該地域の生産者に対する技術支援、現地の生産実践および種子改良に関する調査、そして食糧安全保障と市場の保障である。
5	農村部における雇用の創出	プロサバナは雇用を創出することが期待される。(CN:3)	大規模なアグリビジネスは、資本集約的であり、専門知識を必要とし、ヘクタール当たりより少ない雇用を必要とする。小農生産は、現状の農村における最大の雇用主である。農業は報酬の少ない部門であり、わずかに季節性の雇用を保証するに過ぎない。	適正な所得をもたらすことによって生活の質を向上させるため、 <b>小農世帯</b> の生産性を強化する。

6	競争力と利益	プロサバナは農家の競争力と収益性を改善することが期待される。(CN:3)	プロサバナはアグリビジネスを優れた開発の基盤と見なしている。競争力は継続的かつ大量な農薬の使用を必要とし、環境を損なう。規模の大小を問わず農家が利益を得るかどうかは不明である。	利益は、単一栽培の操作により余剰生産の結果であるとはならない。焦点は、家族の生産性を向上することであるべきです。
7	対象地域	対象地域の人口は4,287,400人である。(CN:3)	植民地時代以来、この地域の人々は体系的にアグリビジネスの計画(強制労働や契約労働による換金作物の栽培)を強要されてきた。今日、対象地域である3州は栄養失調の度合いが最も深刻である。国内生産の大半を保証してきたこの地域の人々の関心は考慮されてこなかった。	プロサバナはPEDSAの主導性を要求する以前に、小農の食糧主権を促進し、土地の所有権(土地法:占有権)を保証し、侵略的なアグリビジネスに固有の土地紛争を回避するべきである。
8	受益者の参加	ナンブラでの協議会で農民2名/初回の会合46名/第2回会合41人中4人/第3回会合38人中2人。(表S/N - CN:7)	プロサバナは参加型であったことはなく、その意思もない。PDはアグリビジネスのモデルを押し付けるブラジルと日本のコンサルタントによって立案された。「対話」の開始をもって意図していることは、署名を集め、参加型であるという印象を与え、正当化することである。	コミュニティ(共同体)の参加を確実なものとしなければならない。投資のための国内法を遵守しなければならない:コミュニティの調査と書面での記録。すべての投資に先行した社会環境への影響の評価。拡大と管理のためのSDAE強化。
9	調査地域の人口密度	プロサバナは人口密度が農業の崩壊に繋がる問題であると認識し(CN:7)、休耕の代わりに固定されたシステムを提案する。	プロサバナは、登録された土地が投資のための保留地となるよう、DUATの諸個人と比較して小規模な地域に農民を固定しようとしている。	コミュニティの土地の境界画定および認定。コミュニティに対して相互受益という詐欺的な投資家との交渉力を与える。包括的な農村開発(性と生殖に関する健康)、教育、インフラ整備だけでなく、農業)。
10	主要な対象グループ	ナカラ回廊の小中規模および大規模生産者。	部門を問わず、アグリビジネスを志向する「モザンビークの大規模生産者」と協力しているブラジルと日本の大規模生産者。	モザンビークの農村世帯、特に注意が必要なのは貧困においてもっと負担のある女性。
11			例では、現在進行中の10件のクイックインパクトプロジェクトのうち、いずれも直接女性に利益をもたらすものではない。	クイックインパクトプロジェクトの予算は、SDAEが小農部門に対する支援のための普及員を募集し、準備を整える能力を備えさせるために使用されるべきである。
12			ジンバブエや南アフリカなどの近隣諸国が私有地を接收し共同体に再配分するために必死になっている最中、モザンビークは正反対のことを行っている。このような時にブラジルおよび日本の企業家らはモザンビークに赴き、広大な土地を占有しようとしている。	入植者をもってしてモザンビークの農民を入れ替えることはない。投資は国内の小中規模および大規模農家の開発の推進に向けられるべきである。

13	生産性	生産性の向上を通じた農作物生産の増加は、必須の前提条件であるべきである。(CN: 8)	プロサバナは、中規模および大規模農家の到来を提案し、つまりは、生産性と農業生産を向上させるために外国の生産者による置換を提案している。	小規模農家の生産性は、貧困層の土地の権利と教育を保証することによってのみ実現される。「農村部のすべての貧困層のための土地は、食料安全保障、所得の持続的な増加のための唯一の有効な資産のための前提条件であり、長年望まれてきた社会の安定を達成するために必要不可欠である」(NEGRÃO, 2002: 2)。
14	土地利用の二元性モデル	プロサバナは大規模開発と小規模開発の共存を提案している(当該地域の農家の約99.9%が(平均)1.28~1.82ヘクタールを耕作している)(CN: 8)	このモデルは、モザンビークでは植民地時代以来実施されてきた土地配分の二元性モデル(市場と自家消費の双方を満たすためのプランテーション対小農)を再生産しようとしている。投資の集中は現地社会のインフレを助長する。契約栽培システムの農民の負債の蓄積は、小作の状態を経て、債権者への土地の引渡しを強いることになる。	二元性モデルは生計を危険にさらし、スラムを形成する都市部への移民を増加させる。(NEGRÃO2002: 5)
15	休耕生産から固定生産への移行	結論から言えば、休耕農業から固定農業への移行は、生産性を向上させる前提である。(CN: 8)	環境的視野の欠如と小農生産の社会的・経済的利点に関する知識の欠如を示している。	ナカラ回廊の世帯のための包括的な開発の採用は重要であり、アグリビジネスの手段となるべきではない。
16	戦略とモデル	土地に関する権利、固定農業を導入するためのインセンティブ、化学肥料および「改良」種子の使用。(DC16-17頁)	PRODECERの経験は、農民が小区画に閉じ込められ、土地を放棄することを強いられ、アグリビジネスの大企業による遺伝子組み換え種子に依存するようになっていったことを示している。	小農部門で発展してきた農業は有機肥料や病虫害に耐性のある現地の多様な種子を使用してきた。
17				何が継続的な農業慣行を尊重する土地の使用権を保証し、土地収奪から農民を守るのか？
18	契約農業(契約栽培スキーム)	ナカラ回廊において契約栽培を実施する可能性がある。(CN: 10)	従来経験は契約栽培スキームは、投資家と生産者の関係に応じて両義的な結果に至ることを示している。価格の乱高下が発生した際の生産者に対する価格の保証と同様に、悪習と裏切り行為の発生が指摘されている。(Technoserve, 2011)	市場の最大限の多様化と併せて、生産者への技術的支援、投入量の用意、そしてマーケティングスキームの強化を通じて地元の生産を奨励するべきである。
19	土地の使用および活用の権利の保護	土地および環境に関する法律の順守を監視するためのメカニズムを強化するためのプロジェクトの実施。(CN: 18)		同メカニズムはこのプロジェクトにかかわる当該メカニズムおよびそのほかの農業政策ならびに開発政策の選択肢を監視する市民社会、自治組織、独立組織をメンバーに加えているか。この個々の組織は同時に同プログラムのすべての構成要素と政策的選択肢のグッド・ガバナンスを監視するだろう。
20	Actores principais	O PROSAVANA listou os pequenos e médios agricultores; o sector privado, o sector público, a sociedade civil e os parceiros de		O PD deve indicar com detalhes os benefícios de cada um dos actores principais com a implementação do PROSAVANA

21	<b>Fragilidade institucional</b>	"Não existem estratégias oficiais de	A fragilidade institucional do sector é um	Liderança do Governo de Moçambique. Mais
	<b>DUAT's individuais</b>	CN: 14, 18, .	As fragilidades institucionais poderão ofuscar o processo de concessão de DUATs e ameaçar as oportunidades em vista	Delimitação das terras comunitarias e certificação. Capacitação das comunidades para negociarem com eventuais investidores
22				
23	<b>Zoneamento de áreas de especialidade agrícola</b>	...direcção do desenvolvimento agrícola de acordo com as características	Porque o zoneamento se o ProSAVANA não é réplica do PRODECER? Porque zonear em	Levantamento das praticas locais, estudo e estabelecimento de um plano de fortalecer as
24	<b>2030: ano do fim do Plano Director</b>	o Ano meta do Plano director é 2030 (CN: 15)	Em 15 anos o ProSAVANA pretende que mudem os hábitos das comunidades (incluindo o de produção em poucio para o fixo: irrealista).	As praticas das comunidades, incluindo as de agricultura, são seculares e provêm de ajustamento das variedades resistentes. Devem ser promovidas e asseguradas com suporte técnico.
25	<b>Pecuária</b>	A criação de animais na zona de estudo não é popular devido a incidência de tripanosomiasas (pg. 16, 21)	Qual a base actualizada desta informação?	A SC é pela agricultura integrada e ecologicamente sustentável.
26	<b>Praticas de Investimento Agrícola Responsável</b>	Para evitar a invasão de de investimentos do agronegócio aos direitos das comunidades, os investidores privados interessados (...) deverão cumprir com os Principios de Investimento Agrícola Responsável (RAI) e Directrizes voluntarias... (CN: 18)	Quem vai obrigar? Que sanções serão impostas a quem viole. Que estruturas temos para isso? Os resultados de implementação destas praticas mostram o quanto difícil fazer o reforço quando as instituições são frágeis. Os investidores jogam com força diferente que as comunidades. exemplos de suporte dos governos locais aos investidores contra os	Cumprimento da Legislação existentes de fortalecimento dos direitos das comunidades locais.
27	<b>コンセプトノートに含まれていない重要な問題</b>			回廊地域で利用可能な土地が不在であるという事実を知りながら、投資家に対する土地配分はどのように行われるのか？
28				プロサバナのジェンダー戦略はどのようなもの
29				どのような作物の栽培が支援を受け、どのような作物の栽培が支援を受けないのか？また、その理由はなにか？
30				本計画を実施するために何ヘクタールの土地が必要となるのか？